

2019年9月23日

引き続き、2019年8月九州北部大雨災害への カンパのご協力をお願いいたします。

グリーンコープ共同体

2019年8月27日未明から降り始めた記録的な豪雨は、九州北部（佐賀県・長崎県・福岡県）では、多くの方に甚大な被害をもたらしました。グリーンコープの産直産地やお取引先工場でも冠水などの被害が発生しました。多くの方が被害に遭われ避難所での生活を強いられておられることを知り、グリーンコープさが中心になって支援を開始しました。最も被害が大きかった大町町をはじめ、武雄市でも行政や各避難所と連絡を取り合い、必要な支援を行っています。日々の支援の内容は、グリーンコープのホームページでご報告していますので是非ご覧ください。

<https://www.greencoop.or.jp/category/hokubu-oamesaigai/>



大町福祉センターでは組合員による炊き出し支援も始まりました。組合員から拠出いただいた中古タオルの他、冷蔵庫・洗濯機など避難所生活に必要な物資をお届けしています。また、避難所で提供される食材はグリーンコープからお届けするようにしています。

9月16日現在、組合員の皆さまから約950万円のカンパ金をお預かりしています。
温かいご支援ありがとうございます。引き続きご協力をお願いします。

九州北部大雨災害支援募金

申込番号	9921	一口	200円
申込番号	9922	一口	500円

4桁申込欄に申込番号と口数を記入してください。

【例】申込番号 **9921** を数量欄に「2」申し込まれた場合
400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

【産直生産者・メーカーの被害】

グリーンコープ商品を生産・製造いただいている産直生産者・メーカーも被害を受けています。

工場の冠水や畑への浸水、停電の他、従業員が出勤できず製造できなかったところや商品を出荷できなくなったところもありました。



(1) 青果産地の様子

佐賀県と福岡県南部の産直青果生産者を中心に、畑に浸水するなどの被害が発生しています。

浸水した畑の作物は、出荷できなくなってしまいました。

産直青果については、大雨の被害のみではなく、各地で長雨によって生育が進まない様子となっています。また、畑に入れない状態が続き種まきや植付けが遅れている地域もあり、今後の出荷量が減ってしまうことも心配されます。

(2) 庄分酢（福岡県大川市）

下記のように工場は一部冠水しましたが、製品の4分の3は避難させていたので無事とのことです。機械関係も事前準備をしていたので問題ないとのことでした。



(3) 紅会（佐賀・福岡）

糸島市の農場が停電しました。幸いなことに飼料ラインが動いていたためG C「産直豚」の出荷には影響はありませんでした。

(4) 本村製菓（佐賀市）

工場の地域周辺で土砂崩れが発生し、水道管が破断、断水になりました。復旧の見通しが立っていない状況。このため、復旧の見通しが立つまで臨時休業となりました。

(5) 三桃食品（久留米市）

大雨のため従業員が出勤できず製造できませんでした。

(6) グリーン産業（佐賀市）

工場周辺の道路が冠水し、従業員が出社できず、半日休業となりました。

(7) その他

工場に被害がなかったものの周辺道路の冠水や渋滞により、原料入荷遅れや製品出荷に支障をきたしたお取引先が数社発生しました。